

2018 年度

# 第 1 回 広島女学院中学高等学校 SGH 研究発表会

主催 広島女学院中学高等学校

研究 目 標：SGH校連携による課題研究の深化

研究発表会テーマ：多様な視座から課題研究(平和構築・核軍縮)を発展させる

◆会 期 2018年6月15日(金) 13時55分～17時30分(受付13時30分～)

◆会 場 広島女学院中学高等学校

〒730-0014 広島市中区上幟町 11-32

TEL 082-228-4131

FAX 082-227-5376

## 日 程

13時	14時	15時	16時	17時	18時
	55分	55分		35分	30分
受付 (13:30～) 控室： 中学 チャペル	講演会 (生徒対象講演 を公開) ゲーンホール	休憩	SGH 課題研究 プレゼンテーション パネルディスカッション ゲーンホール	休憩	SGH 課題研究 情報交換会 ゲーンホール

## 生徒対象講演会 (13:55～14:40 ゲーンホール)

(※高校生対象の講演を公開します)

演 題 「核廃絶に向けて動き出す世界」

講 師 ピースボート共同代表・核兵器廃絶国際キャンペーン (ICAN) 国際運営委員  
川崎 哲 氏

## 講師紹介

ピースボート共同代表。核兵器廃絶国際キャンペーン (ICAN) 国際運営委員。2008年から広島・長崎の被爆者と世界を回る「ヒバクシャ地球一周 証言の航海」プロジェクトを実施。2009～10年、日豪両政府主導の「核不拡散・核軍縮に関する国際委員会」でNGOアドバイザーをつとめた。2014年5月、「集団的自衛権問題研究会」をたちあげ、同代表。著書『核拡散』(岩波新書)で日本平和学会第1回平和研究奨励賞を受賞。雑誌『世界』(岩波書店)をはじめ国内外のメディアに寄稿多数。核兵器廃絶のためのNGOネットワーク「アボリション2000」の活動に1998年より参加、2016年まで調整委員をつとめた。

恵泉女学園大学非常勤講師 (2007年度～「軍縮と核」「グローバルガバナンス論」)。東京外国語大学の非常勤講師として「コンフリクト耐性をそなえた国際職業人教育」事業に参画 (2014年度～)。

2017年度は以下の大学で非常勤講師：

早稲田大学・文学学術院 (アジアにおける人間の安全保障：前期)

日本平和学会会員、第22期・23期理事 (2016～2019年)。日本軍縮学会会員・編集委員 (2011年～)。原子力市民委員会、第2部会 (核廃棄物部会) メンバー。

## SGH 課題研究 生徒プレゼンテーション&パネルディスカッション (14:55～16:25 ゲーンホール)

参加校による「ヒロシマ・ナガサキ、核軍縮などの学びと実践」をテーマにしたプレゼンテーションの後、パネルディスカッションを行います。

### <参加校紹介>

渋谷教育学園渋谷中学高等学校	
東京・渋谷にある開校 23 年目の私立中高一貫・男女共学校です。「自調自考の力を伸ばす」「国際人としての資質を養う」「高い倫理感を育てる」を教育目標に、国際社会で活躍できる人物の育成に努めています。帰国生も積極的に受け入れ、海外交流も盛んです。SGH の取り組みでは、グローバル問題の知識を基に解決案を考え、行動し発信できる人材を育てることを目的として、「人間の安全保障」をテーマに複数の教科が横断して多面的・複合的な学習を行っています。	
長崎県立長崎東中学校・長崎東高等学校	
今年度で創立 70 周年、SGH の指定を受けて 4 年目を迎えました。校訓はなく、「ともによき世を創る」という旧制長崎中学校卒の山本健吉先生のお言葉の元、先生方と生徒がともに協力し合いながら、日々文武両道に励んでいます。1 年次には、「平和」、「水」、「医療」の 3 つの班に分かれて、長崎とつながるグローバルな課題を発見する「ナガサキタイム」という授業が週に 1 時間あります。2 年次からは、普通科と国際科に分かれます。普通科では、現在長崎が抱える問題の解決策について研究する「地方創世」を、国際科では、グローバルな課題をさらに深く研究する「グローバルスタディー」を行なっています。	
広島女学院中学高等学校	
今年度創立 132 周年となる私立中高一貫・女子校です。「我らは神とともに働く者なり」を学院聖句とし、自己の確立、他者との共生、平和への貢献を教育の基盤にしています、SGH 指定 5 年目を迎えました。6 年間一貫して「平和構築(核軍縮)」を課題研究にしており、中学ではヒロシマの記憶の継承と核軍縮をめぐる議論、高校では国内外の社会課題のケーススタディを行っています。国内外からヒロシマを訪れる人々に平和公園を案内したり、本校生徒が海外に行きヒロシマを発信したりする活動も盛んです。	
プレゼンテーション タイトル	講評者
<ul style="list-style-type: none"><li>・渋谷教育学園渋谷中学高等学校： 「平和学習からの学びと私たちのこれから」</li><li>・長崎県立長崎東中学校・長崎東高等学校： 「平和の副教材を用いて、世界の人々の平和への認識を深め、意識を高められるか。」</li><li>・広島女学院中学高等学校： 「核なき世界を実現するために 共感の輪を広げる」</li></ul>	ピースボート共同代表 核兵器廃絶国際キャンペーン (ICAN)国際運営委員 <b>川崎 哲 氏</b>

## SGH 課題研究 情報交換会 (16:35～17:30 ゲーンホール)

本校での実践を担当教員より紹介いたします。お申し込みの際、ご質問や共有したい情報等がございましたら参加申込フォームにお書きください。

### ◆参加申込方法◆

6 月 8 日 (金) までに、以下の URL よりお申込みください。

【申込先 URL】 <https://goo.gl/forms/6UweQieqEOJGTWeZ2>

- ・本校ホームページ (<http://www.hjs.ed.jp/>) からもお申込みいただけます。
- ・フォームが開けない場合は、お名前、学校名を記載の上、[office@hjs.ed.jp](mailto:office@hjs.ed.jp) までご連絡ください。
- ・申込手続きが完了しましたらご登録いただきました E メールアドレスに確認メールをお送りいたします。
- ・欠席される場合はお手数ですがご連絡ください。
- ・大きな荷物をお持ちの方はお預かりいたしますので、当日、受付にてお申し出ください。

